様式３（2015.06改）

作成日　平成30年12月15日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800052
事業所名	グループホームファミリア　おおくて

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会にも加盟し、広報や行事の案内がある。民生委員と密に交流し、夏祭りには利用者が最前列での参加となった。ボランティアは毎月来所し、児童館からは敬老会の招待があり、地域と事業所は日常的に交流がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	市健康長寿課、高齢福祉課の行政担当者や民生委員、地域代表として町内会長の出席があり、ホーム状況や情報交換の会議が実施されている。 家族には毎回お便りでの案内を出している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の窓口としては、健康長寿課と防災課との密接な協力体制がある。ホーム行事には副市長も来所し、ホームの防災対策など相談ができる良好な関係を構築している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者の意見や要望は、日々の支援の中で聞き取る。 毎月来所し面接や面談の時間を持つ家族は多く、意見や要望はその時に聞き取るようにしており、介護支援相談員へ相談できる機会もある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○	